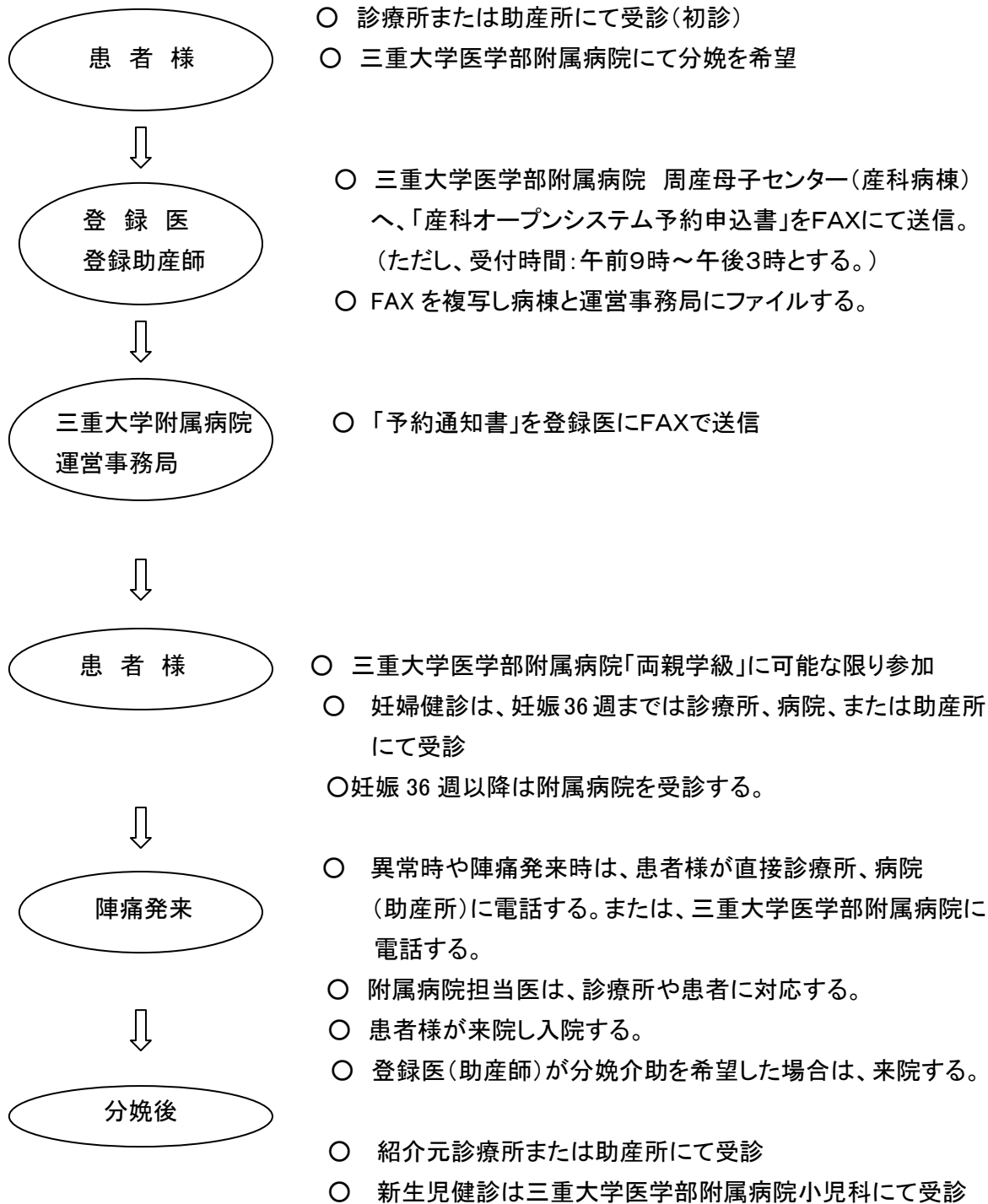


産科オープンシステムの利用手順



三重大学医学部附属病院産科オープンシステム利用手順 概要

三重大学医学部附属病院 産科オープンシステムのご利用について

1. 三重大学医学部附属病院の産科オープンシステムの分娩をご希望の患者様がいらっしゃるいましたら、「産科オープンシステム予約申込書」(様式1)をFAX(059-231-5143)にて、運営事務局(担当者:中村)へ送信してください。
 2. 折り返し確認のため、「予約通知書」(様式2)をFAXにて返送いたします。記入内容をご確認のうえ、患者様にお渡しください。
ただし、FAX返信まで数日かかります。
 3. 患者様には、妊娠20週までに一度三重大学医学部附属病院産科外来を受診していただきます。また、妊娠中に可能な限り、両親学級に参加していただくようお願い申し上げます。(病院の場所、病院スタッフ等、ご出産までに一度ご確認いただきます。)
 4. 妊娠経過中に異常が認められた場合は、登録医または登録助産師の決定において、三重大学医学部附属病院で入院をしていただきます。
(平日午前9時から午後5時は、産婦人科外来、休日・時間外は母性病棟に連絡)必ず、「産科オープンシステム利用」とお伝えください。
 5. 陣痛発来時には、患者様から直接病院へ連絡いただいても、登録医(登録助産師)経由で連絡いただいても結構です。
必ず、「産科オープンシステム利用」とお伝えください。
 6. 患者様が直接三重大学医学部附属病院に来院、入院された場合は、登録医または登録助産師に連絡いたします。また、分娩の経過についてもご報告いたします。
 7. 分娩介助および診療に、登録医または登録助産師が来院される場合、母性病棟(TEL059-231-5123)へあらかじめ電話にてお知らせください。
なお、病棟では当院が用意・交付しました名札を付けていただき、診察に従事してください。
- ※ a. 患者様で選択的帝王切開が必要な場合は、妊娠35週以前に来院していただきます。
- b. 妊婦健診、産褥健診は特に患者様が希望されない限り、各診療所または助産院で行ってください。
- c. 新生児健診は、基本的に当院小児科で行っています。

連絡先 TEL 059-232-1111 (代表)、059-231-5123 (病棟) : FAX 059-231-5143
--

産科オープンシステム 共通診療ノート



三重大学医学部附属病院周辺マップ

連絡先

分娩施設

産科大学医人

三重大学医学部附属病院

〒514-8507 三重県津市江戸橋2丁目174番地

TEL.059-332-1111(代表)

ホームページ: <http://www.medic.mie-u.ac.jp/hospital/>

三重大学医学部附属病院
産科オープンシステム
共通診療ノート



産科オープンシステムとは

産科は多くの場合、正常に経過して元気な赤ちゃんが生まれ、お母さんも正常に回復していきます。しかし、中には妊娠中やお産の最中に突然異常な事象が発生することもあります。また、痔瘻があったり、妊娠経過に異常があるハイリスク妊娠では、妊娠中や分娩時に危険が伴います。

三重大学医学部附属病院では、より安全なお産を提供するために、妊婦健診は近くの産科で受けていただき、分娩は産科、小児科、新生児集中治療室(NICU)などの設備、スタッフの充実した大学病院で行っていただけるシステムを採用しています。これが、それぞれの医療機関の特性を生かした産科オープンシステムです。

